

ニツ井高校キャリア教育年間指導計画 【1年生】



【本校生徒が目指す人間像】

社会の一員としての自覚を持ち、自分を律し、他者を思いやり、
周囲と協調しながら、目標に向かって努力することができる人間

【二高スタンダード】

学力の向上

- 授業の規律を守ることができる
- 授業で自分の考えを積極的に発言することができる
- 家庭学習を自分で計画的に行うことができる

生活習慣の確立

- 元気よくあいさつ、返事をする事ができる
- 身だしなみを整え、ルールを守って生活することができる
- 自分の持ち物を管理し、身のまわりを整理整頓することができる

社会性の形成

- 責任を持って自分の役割を果たすことができる
- 相手の話を聞き、自分の考えをしっかりと伝えることができる
- 集団の中で互いに理解し合い、協力し合うことができる

	学力の向上	生活習慣の確立	社会性の形成
1 学期	<ul style="list-style-type: none"> □ 各教科のシラバスについての説明を受けて、学習の仕方や年間の学習計画、どのような力を高めていくのかを理解し、主体的に学習に向かう態度を身に付ける。 □ 定期考査に向けて、目標を定めるとともに、計画的に家庭学習を行う習慣を身に付ける。 □ 定期考査の結果を自己評価し、今後の学習目標を定める習慣を身に付ける。 □ 授業アンケートや定期考査の結果を踏まえて、1学期の学習状況を振り返り、自己評価する。 □ 「中学校連絡協議会」において、中学校時代の恩師に対して高校生活や学習状況についての近況を報告し、アドバイスを受けることにより、自己の変容を客観的に捉え、今後の学習への意欲を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 登下校、授業や部活動、休日の過ごし方など、高校生活のリズムを定めるとともに、あいさつや返事などの学校生活の基本を身に付ける。 □ 担任等との面談において「面接シート」を活用し、高校生活の目標や進路希望について考えを深める。 □ 「進路のしおり」を活用し、進路目標を定め、目標達成に向けて自分の生活を見直す。 □ 交通安全教室により、事故の被害者・加害者とならないための自覚を高める。 □ 「思いやりアンケート」により自分や周囲の生活態度や友人関係を振り返る。 □ 整容指導や清掃活動等を通して、身だしなみや環境整備について互いに確認し合う。 □ 1学期の反省を踏まえて、夏季休業中の生活についての計画を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 入学式やオリエンテーションを通して、ニツ井高校の生徒としての自覚を持つとともに、学校やクラスの一員として互いに尊重し合いながら行動することを心掛ける。 □ 対面式等の生徒会行事を通して、上級生から高校生としての姿勢を学び、今後の高校生活についてのイメージを持つ。 □ 生徒総会に参加し、学校の一員としての自覚を高める。また、他人の意見を聞き、自分の考えを伝えることを学ぶ。 □ 「強歩大会」への参加により、学年を超えた一体感を感じるとともに、協力してくれる保護者等への感謝の気持ちを表現できるようにする。 □ 「白神プロジェクト」の講座、フィールドワークのレポート作成、発表により表現力を高めるとともに、生徒同士でふるさとの魅力への理解を深め合う。 □ 福祉施設との合同避難訓練により、防災意識を高めるとともに、高齢者の立場を理解し、社会貢献の態度を育む。
2 学期	<ul style="list-style-type: none"> □ 中間考査の結果を自己評価し、授業や家庭学習への取組について、改善点を明らかにする。 □ 2年次コース選択に向け進路について考え、コース決定する。 □ 授業アンケートや期末考査の結果を踏まえて、2学期の学習を振り返り、自己評価する。 □ 資格取得の意義と種類を理解し、各種検定試験に挑戦する姿勢を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 面接週間において「面接シート」を活用し、2学期の目標や進路目標に向けての努力事項を確認する。 □ 「思いやりアンケート」により、自分や周囲の生活態度や友人関係を顧みる。 □ 「道徳招聘講座」に参加し、自分のこれまでの生き方、在り方について考察する。 □ 整容指導や清掃活動を通して、身だしなみや環境整備について互いに確認し合う。 □ 2学期の反省を踏まえて、冬季休業中の生活についての計画を作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 「きみまちニツ井マラソン」への参加を通して、地域の一員としての自覚を高め、自分の役割を果たすとともに、地域の方々のコミュニケーションに努める。 □ 「二高祭」の企画・運営を通して、自分の役割を果たし、互いに助け合い、協力し合う姿勢を身に付ける。また、ニツ井高校のよき伝統を感じ取る機会とする。 □ 生徒会役員選挙の「実践投票」により、2年後には選挙権を持つ自覚を持つとともに、選ぶ側の責任について学ぶ。 □ 校内体育大会により、目標に向かって協力し合う態度を育み、クラスの団結を強化する。
3 学期	<ul style="list-style-type: none"> □ 資格取得の意義と種類を理解し、各種検定試験に自ら挑戦する。 □ 学年末考査の結果について自己評価を行う。 □ 今年度の学習を振り返り、成果と課題をまとめるとともに、次年度に向けた努力目標を明らかにし、春休みの学習計画を立てる。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 就職支援セミナーや3年生による模擬面接、学校見学、職場見学等の進路学習により、職業への理解を深めるとともに、自己の生活習慣を振り返り、改善するべき点を明らかにする。 □ 「思いやりアンケート」により、自分や周囲の生活態度や友人関係を顧みる。また、クラスや学年、部活動といった集団生活のマナーやルールについて考察する。 □ 賞状授与式や卒業式に参加し、高校生活の在り方について先輩方から学ぶとともに、自分なりの生活目標を改めて定める。 	<ul style="list-style-type: none"> □ 「除雪ボランティア」や「恋文雪っこまつり」への参加を通して、地域の当事者としての意識を高め、地域貢献の大切さを学ぶとともに、地域の方々のコミュニケーションに努める。 □ 賞状授与式や卒業式の準備において自分の役割を果たすとともに、卒業生への感謝の気持ちを込めて儀式に参加し、在校生として跡を引き継ぐ意識を高める。 □ 社会の一員としての自覚を持ち、職業観(将来の仕事)について考える力を育む。